指定管理者制度導入施設の運営状況（令和７年度）

１．施設名等

施設名	おおいた動物愛護センタードッグラン・多目的広場	所在地 電話番号 ホームページ	大分市大字廻栖野３２３１番地４７ ０９７－５８８－１１２２ https://kyusyu-nyugyo.co.jp/enjoy-learn https://oita-aigo.com/dogrun/

２．指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名　称 所在地 指定期間	九州乳業株式会社 大分市大字廻栖野3231番地 令和3年4月1日～令和8年3月31日	県の所管部課（局・室）	生活環境部食品・生活衛生課 TEL：０９７－５０６－３０５４

３．施設の概要

設置年月日	平成３１年２月１７日
設置根拠	おおいた動物愛護センターの設置及び管理に関する条例
設置目的	動物の愛護及び適正な飼養に関する普及啓発を図るとともに、人と動物が交流できる場を提供し、もって人と動物が共生する社会づくりに資する。
事業内容	1 動物の愛護及び適正な飼養に関する知識の普及及び啓発に関すること 2 動物の引取り、返還、譲渡等に係る情報の提供に関すること 3 センターの施設及び設備の利用促進に関すること 4 災害時における動物の適正な飼養を図るための支援に関すること 5 前各号に掲げる事業のほか、センターの目的を達するために必要な事業
施設内容	・ドッグラン（2,412㎡） 中・小型犬ゾーン（1,073㎡） 専用利用ゾーン（523㎡） 大型犬ゾーン（816㎡） ・多目的広場（1,399㎡）
使用料等	○専用使用に供する部分 １面につき１時間（５頭まで）：１，０００円（２面利用の場合は２，０００円） ○共同使用に供する部分 １頭につき１時間：３００円(1回利用券）、３，０００円（回数券（１２回券））
閉館日	月曜日（祝日の場合は翌日）及び年末年始（１２月２９日～１月３日）

４．目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率（%）
ドックランの利用頭数（頭）	令和4年度	11,000	12,182	110.7%
	令和5年度	12,000	12,966	108.1%
	令和6年度	12,000	10,963	91.4%
	令和7年度	12,000	11,644	97.0%

５．施設の利用状況

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用頭数（頭）	令和4年度	998	1,340	769	641	442	864	
	令和5年度	1,373	1,274	960	603	428	956	
	令和6年度	981	1,328	782	228	235	742	
	令和7年度	1,142	1,129	595	223	246	679	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和4年度	1,451	1,227	923	1,134	1,289	1,104	12,182
	令和5年度	1,356	1,367	1,056	1,146	1,102	1,345	12,966
	令和6年度	1,156	1,214	1,063	1,212	948	1,074	10,963
	令和7年度	1,162	1,615	1,064	1,233	1,149	1,407	11,644

６．利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	年度ごとに、ドッグランを複数回利用している人（リピーター）がどの程度いるか、受付簿から利用実頭数を集計している。 犬を連れている状態でアンケートに記入したり、入力したりすることが困難なため、要望等については窓口で聴取するようにしている。
	実施結果	利用頭数（累計）11,644頭のうち、利用実頭数は2,144頭であり、このうち1回だけ利用した頭数が801頭、複数回利用した頭数が1,343頭と、半数以上の利用者が複数回利用していることがわかった。 さらに、複数回利用した利用者の平均利用回数は7.8回であることから、施設の満足度は高いものと考えられる。 窓口での聞き取りによる利用者の意見・要望では、暑さ対策に関するものが多かった。

利用者等からの主な意見・要望・苦情	左の対応状況
日陰をつくってほしい	テント・タープの設置、ミストシャワーの増設
ドッグラン内の雑草に蜂が寄ってきている	雑草の除去

７．サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	ドッグランの会員登録は紙申請またはスマートフォンでのオンライン申請ができるようになっており、幅広い世代が利用しやすいシステムとしている。 受付時には利用者に声かけを行い、意見を聞くなどサービス向上に努めている。 日常の点検・清掃を適切に実施し、利用者が安全に気持ちよく利用できるよう心がけている。
イベント等の充実	多目的広場で定期的にイベントを開催することで集客を図り、ドッグランの利用増加につなげている。

８．管理に係る収支の状況

（単位：千円）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	**令和7年度**
収入額（A）		3,964	4,297	4,281	4,672
内訳	県からの委託料	0	0	701	854
	利用料金	3,825	4,127	3,470	3,702
	事業収入	0	0	0	0
	自主事業収入	139	170	110	116
	その他（〇〇、〇〇）	0	0	0	0
支出額（B）		4,399	5,933	6,626	6,624
内訳	人件費	4,306	5,770	6,512	6,512
	維持管理費	24	24	24	24
	事業費	20	80	13	12
	自主事業費	49	59	77	76
	その他（〇〇、〇〇）	0	0	0	0
収支差額（A－B）		−435	−1,636	−2,345	−1,952

９．施設使用料等の収入状況

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用料金（千円）	令和4年度	309	412	237	194	133	268	
	令和5年度	434	405	311	189	138	309	
	令和6年度	319	411	244	68	69	241	
	令和7年度	359	360	185	73	80	215	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和4年度	456	374	297	365	413	367	3,825
	令和5年度	448	437	338	358	341	420	4,128
	令和6年度	377	379	338	381	299	344	3,470
	令和7年度	370	510	336	396	366	452	3,702

１０．指定管理者の管理体制

施設管理体制	営業本部 ― 営業部 販売店Ｇ 量販Ｇ 広域・企画Ｇ 佐伯営業所 新規事業Ｇ（ドッグラン管理含む）							
	職員数（R7.4.1）	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
		1	2					3

１１．適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	① ドッグラン利用者に対し積極的に声をかけるなど、初めての人でも利用しやすい状況を作り、リピーターにつなげている。コミュニケーションを図ることで、利用者からの意見収集やニーズの把握に努めている。 ② 社員にペットセーバーの資格を取得させ、犬の応急処置などができるようにしている。
防災に関する研修・訓練	実施なし
安全対策等	① 利用規約を制定し、犬や人の咬傷事故防止に努めている。万が一、事故が発生した場合に備え、人の医療機関及び動物病院の連絡先を準備している。 ② 強風が起こりやすいため、日除けの屋根部分は風が抜ける素材を使用している。また、荒天が予測される場合は予めベンチ等を撤去する、臨時休業する等の対応を行っている。